

第 6 回熟議『学校選択制』（7 月 25 日）A グループ 主な意見とまとめ

【主な意見】

10 障がいのある児童生徒の就学について

- 原則の一つがインクルーシブ、地域の中で学んでいただく。それは健常児の方と同じように学習の権利を保障するというのが一つだろうと思う。よく聞く意見は、地域で学ばせたいということと、学校によって取組みが違うのもものすごく熱心な先生がおられる学校へ行かせたいということや、同じ障がいを持っている子どもさんもあそこに行きたいと言っているので、是非一緒にやらせたいという声を聞く。確かに公教育は一緒だと言われるかもしれないが、そこに濃淡が自然と発生している。そこをどうするかの方針としては、とにかく徹底的に相談をして、受け入れて、最優先で本人・保護者の方のご意見を吸収するようなシステムというのは作っておかないといけないと思う。
- いろんなことをやりたい、こういうふうになりたいというご希望、自由みたいなものを非常に欲しがっておられるかと思う。障がい者の方が一番自由、自分になりたいもの、したいことが出来ないハンディがある。その方にはある意味選択の一番の広さを認めるということが適当だろうと思う。極端な例では、例えば自宅から遠くて、インクルーシブでないけれどもあそこへ行かせたいと。それについては交通の手段は自分ところで責任もってやるからとおっしゃったら、やはりそういうところは障がい児の方に関しては認めてあげるのが、見方によっては一番の選択制の自由というところに、持ち込めるのではないかと思う。
- 指定外就学との関係を改めてきちんと確認した方が良いと思う。ご心配なされている方は多いと思うので、最優先に障がい児の方は学ぶ権利を保障していますと。
- （学校を決める時期が）早くなるということは、例えば発達障害のお子さんだと、小学校入学を機に診断を受けられるケースが非常に多いと思うので、夏の前に学校を選択することになると困る。結構ギリギリまで確定しないと思う。
- 障がい児の場合は、学級数では通常の学級は関係無いので、今まで通りのやり方をきちっとやっておけば特に問題無いのではないかな。
- 今の現状としては、こういうことが出来るということをきっちりと提示して、そのうえで保護者にこちらの学校に来るか来ないか、他に紹介できる場所はありませんかと言われると、特別支援学校を紹介させてもらったりする。隣の学校を見に行きたいという希望があれば、隣の学校にも話をして直接指導しているところを見に行ってもらったりしているので、特に今のやり方で混乱が起きるとは考えられない。

- 中学校のイメージだったら、校区内の子どもは全員上がってくるだろうという前提のもとで、保護者と話をしている。だいたい9月頃から委員会に届けるということだが、それまでに見に来られる。学校選択制にした場合は、2学期から選択していたのではちょっと遅い。もし学校選択制を採っていくなら、障がいのある子どもたちについては、少し早めていく必要があると思う。
- 先行ということで問題なのは、障がい児をお持ちの方は、他の方より友達関係であげたい、自分の子どもの障がいを解ってくれているお友達と一緒にという思いがすごく強いと思う。そうすると、お友達の判断と自分の判断がずれるとなれば、すごく不安だと思う。

【その他】

※ いくつかの区の校区図をもとに、校区について、質疑応答・議論

(通学区域・適正配置関連)

- 統合をした学校、特に何度も統合した学校の校区は非常に広がっている。
- あらかじめ大きなマンションが建設されることはわかっているのではない。それなら学校区で揉めるようなことにならなかったのではないか。
- 業者は、あまり学校のことは考えていない。
- やはり各区によって事情が違うということになるので、選択制の種類も各区で違うことになる。
- 中学校は築50年ぐらいたって、沢山の学校が新築校舎に変わっているので、統廃合は小学校以上に非常に難しい問題をどこの中学校も抱えている。
- 統廃合に関連して、北区とか中央区の跡地が売却されたら、後々どうにもならない、回復できないということもある。
- 基本的に土地を安易に金儲けになるから売するという姿勢は良くないが、一方で市の財政の問題もある。いろんなことが考えられるが、とりあえず売らないとして、その代わりの公共施設として生涯学習センターとしての機能を与えて繋いで行こうとか、いろんな知恵を働かせる。今回、選択制の問題で選択されなかったらすぐ統廃合だという議論にはならない。それはまた別の適正配置の問題だと思う。
- 適正配置は、人数の指標とか、何人以下になったとか何学級以下になったらとかあるので、選ばれないということになると、ある程度的人数が減り出すと、親の側からは減っている学校にわざわざ6年間、その学校があるかどうか分からないし、統廃合されるかもしれないのに、入学させるということは考えられない。
- 人数が減ったからといってすぐに統廃合するというのはちょっと早すぎる。ここはなぜ減っているのか、なぜ選ばれないのかということを徹底的に研究

しないといけない。それに伴って対策を取らないといけない。例えば先生を増やすとかお金をつけて努力してみようというステップは必要ではないか。